

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第213号

発行日 2019年9月1日発行

2019年8月1日～2日 第2回 ジャパンSDGsサミット

皆さまこんにちは、社長の近藤です。この度、第1回ジャパンSDGsアワード受賞組織である金沢工業大学様と連携し、アワード受賞団体間の連携や協力機会の創出をし、SDGsの達成に向けた活動を展開していくための取り組みの1つとして、8月1～2日に「第2回ジャパンSDGsサミット」を開催いたしました。今回は、千葉県的神田外語大学様のキャンパスをお借りし関東での開催となりました。

1日目では、「循環型社会の担い手を創るSDGs教育」と「中小企業におけるバックキャスト人材の育成とSDGs経営の推進」というテーマの下、2つのセッションに登壇いたしました。今後の時代を担う人材として「自分さえ良ければいい」という利己的な考えではなく、環境や社会を良くするために私たちには何ができるか、という広い視点を持つことの重要性を当社としてお話しいたしました。初日は計40団体の皆さまが参加され、活発な意見交換が行われました。

そして2日目のユースサミットでは、全国から集

まった学生が主役となり、SDGs推進団体とともに、若者視点で2030年のありたい姿を描き、その実現に向けた一歩を宣言されました。金沢工業大学の学生の方々によるSDGsカードゲームをはじめ、長崎グローバルイノベーターズの塾生の方々（真未来塾）によるプラスチックごみやジェンダー問題を訴える動画など、子供達がすでに全国で様々なアクションを通じてSDGs貢献に向けて取り組んでいます。子供達の頑張りを見て、私たち大人も頑張らないと、逆に勇気を頂く機会ともなりました。

当社としては、本業の自動車リサイクル業を通じた循環社会構築はもちろん、日本全国の皆さまとのパートナーシップを通じ、より良い社会の実現を目指して参ります。



キラリと光る存在に

● 今月の出番 ● 国際業務部 永井萌恵さんです。

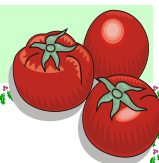
こんにちは、国際業務部営業支援課の永井萌恵です。お盆休みが明け、気温も下がり過ごしやすくなってきましたね。私は今年の春に高校を卒業し、会宝産業に入社いたしました。入社したての頃は不安でいっぱいでしたが、会宝産業で唯一の10代ということもあり、周りの先輩方に可愛がっていただいております。

私が行っている業務は、車から取り外した部品の情報をシステムに入力する作業や、エンジンや部品などを海外に輸出するために必要な書類を作成することです。事務作業を主に行っておりますが、月に何度かはつなぎを着てオークションサイトに載せるエンジン写真を撮影しています。夏は暑く冬は寒い中、作業を行っている生産部の方々の大変さを少なからず実感いたしました。

また、私は韓国が好きなので今年中に韓国旅行へ行こうと思っています。しかし、最近日韓関係が悪く事件が起きていたりするため、早く日韓関係が良くなることを願っています！



農業の取り組み ～農業事業部より～ 【第9回会宝リサイくるまつり】



8月4日の第9回会宝リサイくるまつりで、会宝農園は一昨年、昨年に引き続き「流しトマト」のコーナーを設け、ご参加の皆様に楽しく涼やかな時を過ごしていただきました！。

トマトをすくえた瞬間、「やったー！とれたー！！」という子ども達の元気な歓声とともに、素敵な笑顔を見ることができました。さらに嬉しかったのは、「美味しい！」という声もたくさん聞くことができたことです。

イベント当日は汗だくになる陽気でしたが、暑い中來場してくれたお客様に楽しんでもらえたことは、会宝農園のスタッフにとってもとてもありがたく嬉しいことでした。「SNS映え」する夏の風物詩となりつつある「流しトマト」。お子様の姿を撮影しながら、ご家族で参加される光景も微笑ましく素敵でした。

約240名のお客様に会宝農園のしあわせのトマトと触れ合っていただきました。お客様の美味しい！ありがとう！の一言が会宝農園スタッフの元気の源です！！来年の会宝リサイくるまつりも「楽しい」と、「美味しい」を感じてもらえるようますます品質向上に努めてまいります。（担当：田中）



☆食欲の秋もトマトを食べて、元気をチャージ♪
【会宝農園インターネットショッピングサイト】 <http://agribalance.jp/>



こんにちは。Kaiho Middle Eastの豊谷です。8月のKMEオークションはお休みをいただきました。その理由は、オークション利用者が少なくなってしまうからです。オークション利用者は、パキスタン人56%、バングラデシュ人25%、アフガニスタン人19%という構成比ですが、パキスタン人とアフガニスタン人は、宗教行事を理由に休暇をとり帰省してしまうのです。

そこで、このタイミングを利用して私も休暇をとり、一時帰国しました。お墓参りや親戚への挨拶などもできて、日本でのお盆休みを満喫しました。気温差も日本が30度前後に対し、UAEが40度前後となっているため、さほど暑さを感じることもなく、快適な日々を過ごせました。

また、8月5日(月)に開催しました第6回KRA勉強会では、日本のKRA（会宝リサイクラーズアライアンス）のメンバー企業様に、KME向けコンテナの積込の様子をご覧いただきました。お客様が持っている疑問や関心事を直接お伺いすることが出来て、私自身も大変勉強になりました。

さて、9月のシャルジャマーケットですが、犠牲祭の時期に合わせて故郷に帰省しているお客様が休暇を終えて仕事復帰されます。私も今はUAEに戻って準備万端です。販売価格も12月までは上昇していくと予想をしておりますので、オークションへの出品をお待ちしております。



今月のパチリ☆



こんにちは。今年で第9回となる「会宝リサイくるまつり」を8月4日に開催いたしました。炎天下の中、1843名のお客様にご来場いただきました。今年のテーマは「未来へ、僕らの可能性」。子どもはもちろん、大人も楽しみながら環境について学べるコーナーをたくさん準備いたしました。

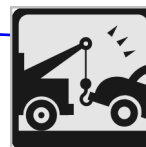
毎年一番人気のくるま解体ショーでは、車のドアをドミノに見立てて倒したり、水と粉の入った2Lペットボトルを重機の先で器用につぶしたりなど、その度に大きな歓声が上がっていました。

そして、子どもの夏休みの課題として大人気のリサイクル教室では、車のドアミラーを使ってオリジナルのミラーを作る「デコレーションミラー作り教室」や、「時計の分解教室」、紙パックの車を解体する「おしごとミッション教室」など充実の内容で、参加した子どもたちからも大好評でした。

その他にも「お仕事体験コーナー」、会宝農園のトマトを使った「流しトマトコーナー」や「縁日コーナー」なども大人気でした。2011年に始めたこのリサイくるまつりですが、年を追うごとに浸透し、地域の方々のみならず遠方からもお客様が遊びに来てくださるおまつりに成長しました。改めてお礼を申し上げます。また来年お会いしましょう！（担当：川村）



相場情報 ～生産部より～



2019年8月 見込み台数

入庫台数 750台

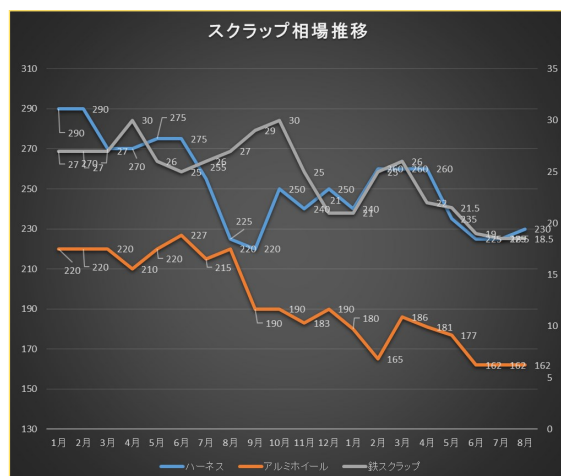
処理台数 750台

こんにちは。会宝産業の山口です。お盆が過ぎ、日中は夏日が続くものの朝晩は少し涼しくなってきましたね。

いっぽう、こちらは寒いくらいの鉄相場・・・8月も電炉の炉休や荷止めが相次ぐなか、関東では協会が共同でスクラップを輸出に回すなどの動きがありましたが、相場自体に大きな変化は無く、各紙当面は様子見との見解が出ています。

また、中国向けの鉄鉱石や原料炭が値下がりしている事を受けて、今後日本国内の相場への影響も懸念され始めております。

また、非鉄に関しても現在は相場を維持しておりますが、米中の貿易摩擦や景気減退懸念によって今後も注意を払って見て行く必要がありそうですね。



今月のトピックス

～ 第1回環成経ビジネスフォーラムin金沢 ～

8月6日（火）に、弊社が幹事を務める環成経ビジネスコンソーシアムが主催となり、第1回環成経ビジネスフォーラムin金沢を開催しました。

「環成経」とは、弊社会長の近藤典彦が「美しい地球を次世代に引き継ぐことが現代社会を生きる私たちの使命である」という信念のもと、地球環境を守りながらビジネスとして成長を続け、経済的な価値をもたらすことで、持続可能な社会の発展に寄与するビジネスとして、「環境」「成長」「経済」の頭文字をとって「環成経ビジネス」と提唱したものです。

第1回となる今回は、近藤が基調講演を行い、「競争から協調へ向うことが大切であり、環成経から世界の問題をクリアにしていきたい」と意気込みを語りました。

また、ブレインワークスグループ（東京）の近藤昇CEOが「新興国と日本の新しい連携」と題して講演し、環成経ビジネスの事例が紹介された他、ベトナム商工会議所のボー・タン・タン副会長らもスピーチされました。環成経ビジネスフォーラムは、次回11月1日に徳島で開催予定の他、11月30日には、ベトナムカンター市での開催が決定しています。（担当：佐藤）



会宝産業株式会社 国内業務部
〒920-0209 金沢市東蚊爪町1丁目21-2

車両課（車両引取り・査定）

TEL 076-237-5347

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

部品課（部品注文/担当:大森・角島・古屋）

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp（担当:宮村）

